

リカバリー・パレード「回復の祭典」

説明資料 H22.9.10

リカバリー・パレード「回復の祭典」準備委員会

1. リカバリー・パレード「回復の祭典」とは

「依存症、精神障がい、生きづらさ」から回復している本人、家族、友人、関係者、一般の賛同者たちで集まり、回復を喜び祝うパレードを行い、一般の人たちに回復の姿をアピールする祭典です。

記念すべき第1回である今年のパレード詳細は以下の通りです。

[日時]平成22年9月23日(祝・木) 12:00～15:00

[場所]新宿(新宿中央公園 12:00 集合)「水の広場(新宿ナイガラの滝前)」

[概要] 横断幕、のぼりなどを掲げて歩きます。途中、琉球太鼓の演奏や、コーラス隊による歌を披露します。

2. 主旨

依存症、精神障がい、生きづらさの病気・困難は回復が可能です。しかし、回復は可能であり、新しい生き方を手にすることができるという事実は、社会の中でほとんど知られておらず、病気・困難を抱える本人や家族の人たちにもよく知られていない状況にあります。回復が信じられず、回復の道につながるきっかけが得られず、長いあいだ病気・困難を抱え続け、あるいは悪化させていき、やがては死んでいく人々も無数にいます。そして、社会にはこれらの病気・困難に対する無知と偏見が少なからず存在しています。

私たちは、このリカバリー・パレード「回復の祭典」を通じて、何よりも自分たちの回復の喜びを分かち合いたいと考えます。そして、私たちを通じて回復を見てもらうことから、社会の人たちが、回復は可能であり、現実であることを知るようになり、これまでよりずっと多くの人たちが回復を実現できる社会になっていくと考えています。

リカバリー・パレード「回復の祭典」を実現し、これを通じて社会に私たちを知ってもらうようにすることは、貴重なかけがえのない回復という経験と力を得た私たちの責任でもあると考え、2010年9月に始まる新しい一歩をみんなで作り出していこう！とするものです。

3. 回復について

「依存症、精神障がい、生きづらさからの回復」をアピールしますが、具体的には、次に示す病気・困難からの回復が含まれています。

<具体的な病気・困難の一覧>

アルコール依存、薬物依存、摂食障害、食べ物依存、ギャンブル依存、性依存、買い物依存、統合失調症、そううつ、うつ、引きこもり、共依存、生きづらさ

※「依存症、精神障がい、生きづらさ」からの回復とすることについて

回復した人たちで集まり、パレードの実現に動いていく中で、様々な人たちが合流してきました。病気・困難を抱えた状態から、それぞれで「生きられるようになった！喜び」を得たことが、共通していることです。それぞれが直面した病気・困難の状況、あるいは回復の仕方は、様々です。元の問題も回復の状況も様々である私たちが共通して示すことができる回復を言葉にしよう！とする中で「依存症、精神障がい、生きづらさからの回復」と表

すことにしたものです。参加者の一人一人が、いずれかあるいはいくつかに当てはまる言葉になっています。

4. 準備委員会の活動とメンバー

リカバリー・パレード「回復の祭典」準備委員会では準備活動・広報活動を行っています。

(1) 準備活動

概ね月1回程度の集まり及び、メールリストを活用した話し合い等、コーラス隊の練習

(2) 広報活動

各種イベントでのコーラス、青空Tシャツ販売、スピーカー活動、その他広報活動

(3) 準備委員会メンバー(◎:委員長、○:副委員長)

◎笹井健次(連絡網・メール管理担当・ホームページ)、○中川貢一、○柳下明子(コーラス隊、Tシャツ隊)、○城間勇(FACES&VOICES 連絡係)、中山進(全体ホームページ)、今田順子(会計、コーラス隊)、清水英治(広報)、佐藤しのぶ(広報、コーラス隊)、ひろ(Tシャツ隊)、志立(会計)、本島直幸(企画・進行)、前田貢市(企画・進行)、亮べい(広報、企画・進行)、山本大(企画・進行)、山川晴美(コーラス隊、Tシャツ隊)、ただし(コーラス隊ホームページ)、嶺脇広二(ホームページ)、佐藤祐二(広報、コーラス隊、Tシャツ隊)、政美(広報)、ユキコ(広報)、すーじー(広報)、野口(広報)、河瀬(広報)、椎崎(企画・進行)、わたる(コーラス隊ギター)、廣井正伸(広報)、シン(広報)、川上浩二(企画・進行)、神田博之(企画・進行)、山田義則(会計)、たまちゃん(広報)、吉田千恵子(広報)、赤池一馬(広報)、まさみ(広報)、あすこ(広報)

5. 参加者

リカバリー・パレード「回復の祭典」は、回復の当事者本人、家族・友人の人たち、関係者の人たち、賛同・応援する一般の人たちで協力してつくっていきます。それぞれの立場の人たちが参加して、回復を喜び祝い、姿を示していきますが、参加の仕方は、自らの姿を示すか否か、姿を示す人々を支援する形で関わるか等、それぞれの自由な仕方に参加できます。

(1) 回復の当事者本人

回復した、あるいは回復の道を歩き始めた本人として回復を喜び祝う者等として参加する。

(2) 家族・友人の人

回復者の家族・友人として、本人の回復、あるいは家族・友人自身としての回復を喜び祝う者等として参加する。

(3) 関係者の人

回復の専門家、援助者、治療者、施設運営者等として回復を喜び祝い、回復を支援するもの等として参加する。

(4) 賛同・応援する一般の人たち

本活動・主旨に賛同する一般の人で、回復を喜び祝い、回復を支援するもの等として参加する。

6. 会計(資金繰り)

準備委員会メンバー、賛同者たちの献金を主な原資としています。

7. 活動概要(実績と予定)

日付	内容	備考
H21.8.1	パレード実現に向けた集い始まる。先行的にコーラス隊練習開始	
8.2	コーラス隊連絡網設定	
10.24	あおぞらTシャツ作成、販売開始	
11.7	第3回依存症からの回復研究集会	コーラス隊・Tシャツ隊
12.12	コーラス隊ホームページ公開	
12.28	第1回準備委員会開催	みのわマック会議室
H22.1.3	準備会メーリングリスト立ち上げ	
2.14	第2回準備委員会開催	みらい館大明
2.21	ピアサポ祭	コーラス隊・Tシャツ隊
3.13	あざみ野ファミリー12ステップグループ周年記念セミナー	コーラス隊・Tシャツ隊
3.13	12ステップを学ぶ会	コーラス隊・Tシャツ隊・スピーチ隊
3.13	秋元病院	コーラス隊
3.14	三鷹市断酒会 30周年記念大会	主旨説明・アピール
3.28	第3回準備委員会	みらい館大明
4.25	第4回準備委員会(開催日:9/23、場所:新宿決定)	障害者福祉会館
5.9	江東断酒会 40周年記念大会	コーラス隊
5.16	アディクションセミナー in Yokohama	コーラス・Tシャツ・スピーチ・ベリィダンス隊
5.22	パレードのルートと当日企画の準備会	ルート隊:みのわマック
5.26	ホームページの完成・公開	
5.30	第5回準備委員会	障害者福祉会館
6.12	みのわマック 32周年感謝の集い	コーラス隊・Tシャツ隊
6.21	パレードルート下見	障害者福祉会館
6.27	第6回準備委員会	
7.16-17	第32回日本アルコール関連問題学会	広報隊(紹介)
7.24	AM 第7回準備委員会	障害者福祉会館
7.24	ルート下見	ルート隊
7.24	PMビッグブックファミリスピーカーミーティング	コーラス隊・スピーチ隊
7.24	べてるの当事者研究カフェ IN 横浜	コーラス隊・広報隊
8.14	ポスター隊、会計隊準備委員会	らんぶる
8.21	AKK スペシャルイベント	コーラス隊・スピーチ隊:オリンピック記念青少年センター
8.21	広報隊、会計隊、横断幕隊準備委員会	
8.24	成増厚生病院アルコール病棟 コーラス、メッセージ	コーラス隊・スピーチ隊
8.25	第8回準備委員会	障害者福祉会館
8.29	第9回準備委員会	障害者福祉会館
9.4	横断幕隊準備委員会	アートフォーラムあざみ野

9.8	記者会見 厚生労働省記者クラブ	18:30 から予定
	*** 以下、予定 ***	
9.11	第10回準備委員会	障害者福祉会館
9.19	信州アディクションセミナー	資料、スピーチ、ミーティング
9.23	リカバリー・パレード「回復の祭典」	新宿

8. 協力、賛同、後援 □H22.9.10 現在 (50音順)

この活動を協力、賛同、後援している個人、団体です。

(1) 【協力団体】: 協力を得て、リカバリー・パレード「回復の祭典」の準備を進めています。

赤坂教会、あざみ野ファミリー12ステップ、アディクションセミナー in Yokohama、アディクション問題を考える会(AKK)、NPO法人アパリ、あびこミーティング、アルコール薬物全国市民協会(ASK)、依存症からの回復研究会、エデュケーションスルーミュージック(ETM)研究会、川崎ダルク、GAYA横須賀、医療法人社団學風会さいとうクリニック、潮騒ジョブトレーニングセンター、静岡ダルク、信州アディクションセミナー、仙台ダルク、千葉ダルク、奈良ダルク、日本ダルクアウェイニングハウス、JUST(特定非営利活動法人日本トラウマ・サバイバーズ・ユニオン)、ビッグブックのスポンサーシップ、松田で楽しくステップを踏み会、みのわマック、NPO法人全国薬物依存症者家族連合会(薬家連)、よこはま赤本の会、横浜ダルク

(2) 【協力者】: 様々な形で、リカバリー・パレード「回復の祭典」の実現に協力、支えを頂いています。

秋元豊(秋元病院理事長)、麻生克郎(復光会垂水病院副院長)、ト部圭司(うらべ医院院長)、岡崎直人(さいたま市こころの健康センター所長)、垣渕 洋一(成増厚生病院医師)、葛西賢太(宗教情報センター)、金森忠一(断酒会)、楠原義和(断酒会)、後藤恵(成増厚生病院医師)、近藤恒夫(日本ダルク代表、NPO アパリ理事長)、斎藤昭夫(帝京平成大学・全国公的扶助研究会常任運営委員会・事務局次長)、斎藤学(医療法人社団學風会さいとうクリニック理事長)、西原理恵子、篠原百合子(群馬県立県民健康科学大学)、島田昌平(GAYA横須賀所長)、竹内達夫(アパリクリニック理事長)、月乃光司(こわれ者の祭典代表)、鶴田桃江、長雄真一郎(神奈川県立保健福祉大学教授)、長坂和則(静岡福祉大学准教授)、野口洋一(あさくさばしファミリーカウンセリングルーム)、引土絵未(同志社大)、藤本豊(東京都立中部総合精神保健福祉センター)、星野政雄(断酒会)、松下年子(埼玉医科大学保健医療学部看護学専攻 講師)、宮川日出雄(仲間と共に歩む会代表)、森田展彰(筑波大学大学院 人間総合科学研究科 ヒューマン・ケア科学専攻 講師)、八木真(断酒会)、吉岡隆(こころの相談室「リカバリー」代表)、米山奈奈子(秋田大学大学院医学系研究科 教員)

(3) 【賛同者・賛同団体】: リカバリー・パレード「回復の祭典」に賛同を頂いています。

池永達雄、伊波真理雄(雷門クリニック)、岩崎正人(岩崎メンタルクリニック院長)、大坂 雅明、加藤力(NPO 法人セルフサポート研究所代表)、佐々毅(新検見川クリニック院長)、紫藤昌彦(紫藤クリニック院長)、鶴見幸助(杉田玄白記念公立小浜病院医師、日本アルコール関連問題学会評議員)、野家啓一(東北大学文学研究科教授)、肥田裕久(ひだクリニック院長)、ほたる(セクシュアル・マイノリティの自助グループ)、宮川朋大(くりはまメンタルクリニック院長)、向谷地生良(ベテルの家)、山根寛(日本作業療法士協会副会長)

(4) 【後援】: リカバリー・パレード「回復の祭典」に後援を頂いています。 該当なし

9. 連絡先

<リカバリー・パレード「回復の祭典」についての連絡先>

info@recoveryparade-japan.com

<ホームページ>PC用 <http://recoveryparade-japan.com/>

ケータイ用

<http://recoveryparade-japan.com/c/>

以上